

仙台キリスト教連合 被災支援ネットワーク

葬儀・埋葬などにお悩みの被災者支援プロジェクト

悲しみを分かち合う。 — 震災を乗り越えるために —

このたびの東日本大震災で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

仙台キリスト教連合被災支援ネットワークは、世界中から寄せられる支援の中継地として、被災地での様々な活動を行ってきました。

支援活動の現場では、大切なご家族を失ったご遺族の深い悲しみと共に、十分な弔いができない実情を知りました。震災で亡くなられた方のご遺族の皆様の中には、「弔い」「火葬」「納骨」ができない方々、「お墓を失う」「お墓を用意できない」方々など、故人への弔いにおける難問が山積していたのです。

そこで、私たちが被災者の皆様の支えとなれますよう、できることのひとつとして、信仰や信条の垣根をこえ、葬儀や納骨などに悩まれている現状に、真摯に寄り添ってまいりたいという思いであります。

ご家族への手厚い弔いができず、辛い日々をお過ごしのご遺族の皆様。お一人で苦しい思いを抱えることなく、ぜひ私ども「仙台キリスト教連合被災支援ネットワーク」へご相談ください。

亡くなられたご家族のために、共に最良の弔いの形を模索していきたいと思えます。

「仙台キリスト教連合被災支援ネットワーク」とは

私たち「仙台キリスト教連合被災支援ネットワーク(東北ヘルプ)」は、東日本大震災被災地で活動する、カトリックとプロテスタントのキリスト教会やキリスト教系列のNGO団体が集結した災害支援グループです。

東日本大震災以降、被災地の教会として、世界中の支援団体や個人の協力を得ながら、被災された方々への物資やボランティアを派遣してまいりました。

また、4月には、宗派の垣根を越え、仏教界をはじめとする諸宗派とも連携をとり、仙台市の葛岡斎場にて《祈りと相談の場「心の相談室」》を開設。5月からは、医療者・大学関係者と共に、運営のお手伝いもさせていただいております。



仙台キリスト教連合被災支援ネットワーク

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6エマオ2F
URL <http://tohokuhelp.com/>

☎080-1808-4517(事務局)



葬儀一例

ご相談内容の事例

■葬儀を行われていない方

- ご事情により葬儀ができずにいる場合には、葬儀を執り行う支援をいたします。

■納骨できずにいる方

- お墓が被災した場合やお墓がないご家族のために、ご遺骨を納める永眠の場を提供いたします。
- 将来、お墓を建てるまでの間、仮納骨のご相談も承ります。また、状況が落ち着いた時点で、お寺など他宗派のお墓に移されるご予定でも、お気遣いなさることなくご相談ください。

■行方がわからない状況での葬儀をお考えの方

- 心情をお察し申し上げます。大変に辛い状況下での葬儀をお考えの場合も、ご家族の皆様のお心に寄り添ってまいります。

信仰や信条について

- ご葬儀や納骨式は、キリスト教式のお弔いとなりますが、基本的に故人やご遺族の信仰や信条は問いませんので、ご安心ください。宗教者として真摯に、故人のお人柄や思い出を偲び、ご家族の皆様のお心に寄り添った弔いを執り行います。

葬儀会場・納骨先・費用などのご相談

■葬儀会場

- 宮城県内のキリスト教会をご案内いたします。他宗派のご家族様でも、誠意をもって葬儀を執り行いますので、ご心配なさることなくお気軽にご相談ください。
- 納骨先にお困り場合、宮城県内にある教会の納骨堂・墓地を提供することができます。
- ご葬儀は葬儀社を利用していただくこととなりますが、負担が少ない葬儀形態を提供できる葬祭業者の紹介も可能ですので、ご相談ください。



納骨堂

葬儀の流れ

